



平成 23 年 3 月 23 日

各 位

株式会社 JP ホールディングス
代表取締役 山口洋

乳児への水の対策と節電について

本日、東京都より都内の浄水場から、放射性物質が検出されたことから、乳児に水道水の飲用を控えるよう要請がありました。

当社グループ運営の保育所では、調乳用の水はすべて純水を使用しております。当面、乳幼児に対して飲用・給食に使用する水をピュアウオーターで対応いたします。

すでに当社は、99.99%のピュアウオーター5 ガロン（約 15L）を 2,000 本確保しました。今後、一時的にマーケットからペットボトルの水がなくなり、入手が困難になつた場合、当社で使用している純水を、当社利用者で乳児をかかる保護者に無料でお分けする事を決定しております。

また、現在、国をあげて節電対策を講じていますが、当社はこういった事態を見据え、従来より地中熱エネルギーを利用した空調システムやソーラーパネルを設置した施設を順次開設しております。

今後も、当社が支援できることは引き続き行っていきたいと考えております。

被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

以上